

マンションで自動車共有

北星産業 小松にカーシェア拠点

北星産業(石川県野々市町)は十五日までに、小松市内のマンションに、県内初となる専用カーシェアリング拠点を設置した。自動車を複数人で共有することで、入居者の利便性を向上させ、入居促進にもつなげる。

カーシェアリングは、利用時間(十五分百八十円)と距離(一キロ十四円)に応じて料金を払う会員制のシステム。一日およそ八時間以内の利用であれば、レンタカーを借りるより割安という。拠点が設けられた小松市大川町三丁目の「ダイアパレス小松」は、県外の単身赴任者が多いため、「必要な時に必要なだけという需要が見込める」と判断した。

月額基本料金はマンションの管理組合が負担する。現在は軽自動車一台のみだが、今後会員が増加すれば増車も行うという。また、マンションが集積する金沢市中心部での拠点設置も検討していく。

(3)